

「本気の
ボール作り」を
独占取材!

「ボールでゴルフを楽しくさせたい」

ボルビック Volvik の 挑戦

日本ではいまだカラーボールのイメージが強いが、ボール総合メーカーとして韓国ではシェアトップを誇るボルビック社。すべてのボールを韓国の自社工場で製造しているということで、その実態を探るべく海を渡った。彼らの思いを知れば、必ずやボルビックのボールを使ってみたくなるはずだ。

写真/三木崇徳

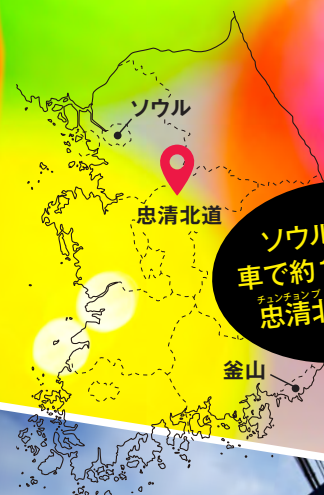
Volvik
3

目指すはグローバルNo.1メーカー

- | | |
|-------|--------------------------|
| 1980年 | ボルビック社設立 |
| 1991年 | 自社工場完成 |
| 2008年 | 韓国国内ボール売り上げ3年連続1位を達成 |
| 2013年 | ウレタンボール「S3」「S4」発売 |
| 2015年 | 世界初のマットカラーボール発売 |
| 2016年 | カラーボール「VIVID」発売 |
| 2021年 | ウレタンボール「ツアーS3」「ツアーS4」発売 |
| 2023年 | ウレタンボール「CONDR」「CONDRx」発売 |
| 2024年 | 韓国国内でウレタンカラーボール発売予定 |

1980年に韓国で設立されたボールメーカー。日本でお馴染みのカラーボールだけでなく、ウレタンボールも製造、韓国を中心に世界60カ国で展開している

ボルビックといえばカラーボール。「他者より少しでも明るく鮮やかに」作ることが色に対するコンセプトとしてあり、中でもレッドはボルビックのアイデンティティになっているという



ソウルから
車で約1時間半
忠清北道へ!



ソウル市内に本社を構えるボルビック社。工場はソウルから南に約1時間半、広大な土地に事務所から工場、品質センターが集約されている

「Volvik」の挑戦

生産システム



R&Dセンター工場長
あああさん
愛かなを専門にする
①きたみ者がわが子を②うない思い家族と日③こじのパリンガル④に育てる記

ボール総合メーカーのプライドがある

ソウル市内から車で約1時間半。忠清北道「チンチョン」の自社工場はある。そこは開発からコアの生産、検査、梱包までボールのほぼ「全て」を行う場所だ。ボルビックは韓国ではシェアトップを走るボールメーカーであり、日本でもお馴染みのカラーボールの先駆者のメーカーである。「今までのゴルフ産業になかったボールを作りました」というのが、ボルビック社のボール開発のコンセプトです」と話すのは工場長の○○さん。その思いはユーザーを第一に考えた結果だと続ける。

「スコアを重視するだけがゴルフの楽しみではないと我々は考えています。ボールでゴルフが

楽しくできた」との思いから様々なチャレンジをしています」

デザイン性を重視するだけでは消費者はついてこない。当然ながら確かな技術、性能面が大事になってくる。

「カラーボールはある程度認知されていますが、ボール総合メーカーとしてはウレタンボールの精度を上げることが急務でした。だからこそ自社生産にこだわりました」

今までは主に海外の工場でウレタンボールを製造していたが、現在は自社で全てを行うようになった。

「全て自社で行うことで、より効率化が図れました。今までだったレスポンスに時間がかかっていたのですが、同じ敷地内だからすぐ改善点も見つけられる。精度の高いボールを作ることができると」

もちろん、カラーボールの先駆者という矜持も忘れない。

「ウレタンボール市場はライバルが多く確かに厳しいです。でも、うちが持っている技術を使えば『ウレタンカラーボール市場』の波を作ることができると思っています。イエローだけではない、様々なカラーのウレタンボールを今後展開していくつもりです」

「細部にこだわりたい」から 全て「自社生産」

ユーザーを第一に考えた結果

開発から梱包まですべてこの工場内で行われている。レスポンスの速さだけでなく、横のつながりが広く、風通しの良さもメリット

自社生産のメリット：1

開発や機械に多くの予算をかけられる

今までは海外に工場を借りていたため、そこに多くのお金がかかっていた。自社工場を持つことで、経費削減につながり、最新設備や開発など、「ボール」に多くのお金をかけられるようになった。結果、より高品質なボールを生み出せる

第1工場では主にコアを生産。第2工場では最新自動化設備を構築し、ディンプルから印刷、検査、梱包まで完成品を生産している

ここに技術が詰まっている！

ボール開発はロマンです！



開発チームの皆さん

1から10まで 全て自社で完結する

ここが本気！
1

圧倒的な “技術力”を持っている

ここが本気！
2

この粉がホワイトカーボン



技術力1 最先端素材の「ホワイトカーボン」

車のタイヤに使われているホワイトカーボンを使用。①コアが濃密度になり弾性がアップ、②耐久性に優れている、③接着性能が高く強度が高い ④無毒性というメリットがある

最初はマッシュマロみたい

技術力2 反発性能が高い「デュアルコア」

コア部分はより反発性能が高いものを使用。これにより大きな飛距離性能を生み出している。コア部分の技術に自信を持っているため、外側でいろんな挑戦ができ、さまざまなボールを生み出すことができています

自社生産のメリット：2

設計の自由度が大きくなった

そもそもボール開発には時間がかかり、別々のところで行っていると、当然それだけレスポンスも遅くなる。自社で行うことでやりたいことができるのか、決定が早くなった。また、修正などにも迅速に対応できるようになった



第2工場

R&D/品質センター

事務所

第1工場

ボルビック
といえば！

カラーボールは こうして作られる

専用の色素とカバーとなるアイオノマーを配合しペースのような状態にする(1)。その後、機械に通し液状にしたもの(2)をボールを覆うように被せていく(3)。鮮やかカラーのボールが完成する



徹底した 品質管理

ここが本気！
3



細部まで
チェックします

最新機器はもちろんだが、最後は必ず「人の手」を通し商品にする。機械では拾いきれない細かな違いを見つけ、ほんの些細なことでも商品として認められないことも。ボルビックは工場働く人の技術にも自信を持つ

知る！ 韓国ではプロと契約も トーナメントも開催！

知る！ ① 多くのプロと契約

韓国の人気女子プロアン・ソヨンをはじめ、多くの女子プロと契約。積極的にプロモーション活動を行っている。かつてはバツバ・ワトソンと契約し大きな話題となった



知る！ ② いろんな キャラクターとコラボ

ディズニーやマーベルなど、様々な企業と組み「キャラクターボール」を作っている。「ボールにもたくさんのお楽しみを持たせ、ゴルフが楽しくなる要因にしたい」という思いが込められている



知る！ ③ トーナメントも開催

2016～18年、21年に「LPGA ボルビックチャンピオンシップ」を開催した。また、ドラコン競技やアマチュアの大会を運営するなど、プロアマ問わず、多くのゴルファーをサポート

工場から車で30分ほどのところにあるボルビックのテストセンター。韓国のゴルフ用品社では初となるフェアウェイと同じ条件でテストができる施設

できたボールは“すぐ”ロボットテスト 「フィードバックの早さ 韓国イチです」

「Volvik」の挑戦

「最高」を作るために

ここでテストを繰り返します

あああああ／あああああさん

300Y以上のフォールド

300Yを超えるフィールドはゴルフ場のフェアウェイと同じ芝を用意。トラックマンだけでなく、目視でランもチェックする

もちろん
日本で買える!

ボルビックのボール、 使ってみたくありませんか?

カバーボール

CONDOR

6,930円
(ダース)



CONDOR X

6,930円
(ダース)



最新技術が詰まった2種類のウレタンボール。「CONDOR」はより初速性能の優れ、「X」は抜群のスピン性能。この秋、韓国国内では新しいウレタンボールを発売予定

アイオノマー

VISTA3
PRISM 360

6,600円
(ダース)



VIVID

6,050円



ボルビックのアイコンである「VIVID」は全部で5カラーを展開。「VISTA 3」はアライメントが取りやすいラインが入っている。飛び系ながらソフトな打感を実現

キャラクター

ディズニー
ギフトパック

4,400円
(4個入り)



マーベル
ギフトパック

4,400円
(4個入り)



多くの企業とコラボしている。現在は「ディズニー」と「マーベル」を展開。ギフトパックとしてプレゼントに最適。「ボールでゴルフを楽しむ」を具現化した商品

韓国では唯一の大型テストセンター
ボルビックの強みのひとつは環境にある。このテストセンターも然り。試作品はすぐこの場に運ばれ繰り返しテストが行われる。風の影響を考えフィールドは300Y超え、さらにはランを見るために、フェアウェイと同じ芝が使われた贅沢な施設だ。
「開発するには必ず目標値がある」

ります。例えばスピン量だったり、初速だったり。サンプルの段階でここでテストをして、ひとつひとつ課題をクリアしていく。理論上は問題なくても実際の「現場」で思い通り行かないなんてことはザラにあります。室外でできることに大きなメリットがあると感じています(〇〇さん)
室外でロボットテストができるのはここだけ。ここにもボルビックのボール開発のこだわりが垣間見える。